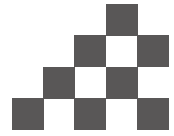


令和4年度会務・会計中間報告



令和4年度 日本弁理士クラブ 事業計画

幹事長 木戸良彦

I. 基本方針

- (1) 日本弁理士会の会務運営（人事・政策）を支える。
- (2) 一体となって本年度の弁理士会役員選挙に臨む。
- (3) 知財制度、弁理士制度及び弁理士の環境改善について積極的に提言する。
- (4) 日弁構成会派の連携強化を図る。
- (5) 魅力ある組織をめざして活動する。

基本方針を実現するにあたって

上記(1)～(5)の基本方針は、例年と大きく変わっておりません。

昨年度は、日弁構成会派はもちろんのこと、連合、西日本の協力も得て、日弁推薦の5名の副会長の当選を果たすことができました。当選者の皆様を積極的にサポートすることで、(1)の基本方針を実現してまいります。

しかしながら、永続的にこのような選挙協力体制を維持するためには、選挙協力をする会派が、協力したくなるモチベーションと、協力した結果得られるインセンティブが必要になってくると考えております。

この点をより具体化することによって、(2)(4)の基本方針を確実に実現したいと考えております。

また、本年度は会長選挙が実施されますので、その候補者を選任し、サポートしていく過程において、(3)の提言すべき事項もより明確になるものと確信しております。

このような活動を通じて、ひいては(5)の魅力ある組織となるべく、がんばってまいりたいと思います。

II. 組織および運営

1. 総会（定時総会2回）

- ▶ 第1回 2022年 3月22日
- ▶ 第2回 2022年11月29日予定

2. 例会（弁理士会総会・常議員会等への対策として適宜開催）

3. 幹事会（原則として毎月第2月曜日、その他必要に応じて随時開催）

- ▶ 第1回 2022年 1月17日（ハイブリッド）
- ▶ 第2回 2022年 2月14日（ハイブリッド）
- ▶ 第3回 2022年 3月14日（ハイブリッド）
- ▶ 第4回 2022年 4月11日（ハイブリッド）
- ▶ 第5回 2022年 5月 9日（対面のみ）
- ▶ 第6回 2022年 6月13日（対面のみ）
- ▶ 第7回 2022年 7月11日（対面のみ）
- ▶ 第8回 2022年 8月 8日（ハイブリッド）
- ▶ 第9回 2022年 9月12日（ハイブリッド）
- ▶ 第10回 2022年 10月17日（予定）
- ▶ 第11回 2022年 11月14日（予定）
- ▶ 第12回 2022年 12月12日（予定）

4. 正副幹事長会（必要に応じて随時開催）

5. 相談役会・常任相談役会（必要に応じて随時開催）

[相談役会]

- ▶ 第1回 2022年 3月14日（ZOOM会議）
- ▶ 第2回 2022年 9月 2日（ZOOM会議）
- ▶ 第3回 2022年11月（予定）

III. 活動

1. 総会・例会の開催・運営
2. 相談役・常任相談役の選任
3. 相談役会の開催
4. 日弁五派交流事業の企画・開催
5. 委員会の委員選任・諮問事項の決定
6. 人事の調整・決定

7. 行事の企画・立案・実行
8. 日本弁理士会（関東会を含む）委員会委員の推薦
9. 日本弁理士会との連携・協議・調整
10. 会内各派との連携・協議・調整
11. 会外団体との連携・協議・調整
12. その他

IV. 委員会等活動

1. 政策委員会

- ① 【諮問】 会長候補予定者に実行してもらおうべき政策の立案
 - (ア) 会長候補予定者会派との政策検討
- ② 【諮問】 日本弁理士会の会務運営・人事面への会派のコミットメント強化のための方策の立案

(例示)

 - (ア) 次年度会務検討委員会への会派政策担当者のオブザーバー参加
 - (イ) 日弁政策委員会への日弁推薦副会長の定期的参加による意見交換会の実施
- ③ 【諮問】 日本弁理士クラブの日本弁理士会への貢献度の可視化
 - (ア) 役員数構成比率、委員数構成比率の提示
 - (イ) 過去の日弁会長の政策の実質的担い手であることのアピール

(切り口の例示)

 - i. 中小企業支援
 - ii. 国際活動
 - iii. 広報
 - iv. 法改正

※成果物をリニューアル後の日弁 HP にて提示することを念頭において検討。

※過去を整理して、将来的な骨太の政策を検討する土台とするのが狙い。
- ④ 【委嘱】 日本弁理士会又は日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項への対応
- ⑤ 【委嘱】 日本弁理士会執行役員会への政策的サポート（事業計画、総会議案等）
- ⑥ 【委嘱】 知的財産制度、弁理士制度、弁理士の業務環境改善（弁理士法に規定されていない

業務への進出を含む）についての検討

- ▶ 項目①は、2022年9月立候補の会長候補者の政策案に反映。
- ▶ 項目③は、2022年9月にリニューアルしたHPに反映。

2. 協議委員会

- ① 【委嘱】2022年度日本弁理士会役員定時選挙への対応
 - ② 【委嘱】2022年度日本弁理士会正副会長候補者の紹介イベントの企画・実施
- [立候補者紹介イベント]**
2022年9月6日（ZOOMによる配信）

3. 研修委員会

- ① 【委嘱】 日本弁理士会認定外部機関としての研修の企画・立案・実行
- ② 【委嘱】 前項以外の研修の企画・立案・実行
- ③ 【委嘱】 特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会の実施（実施可否の検討も含む）

4. 会報委員会

- ① 【委嘱】 会報の企画・制作・発行
- ② 【委嘱】 広報委員会との連携（会報のHP掲載、その他の情報共有）

5. 広報委員会

- ① 【諮問】 日弁ホームページのリニューアル
 - (ア) 日弁会員の帰属意識の向上
 - (イ) 管理負担の軽減、デザイン性の向上
 - (ウ) 無会派層からも支持される内容の検討
- ② 【委嘱】 日弁ホームページの管理・更新
- ③ 【委嘱】 会報委員会との連携（会報のHP掲載、その他の情報共有）
 - ▶ 項目①は、2022年9月にHPをリニューアル。

6. 規約委員会

日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項が発生した段階で組織編成の予定

V. 行事（※コロナ情勢に応じて開催有無を判断）

1. 次年度執行部の紹介イベント

2022年3月22日

2. テニス大会

2022年10月29日（予定）

3. 旅行会

2022年6月18～19日

横浜みなとみらい・中華街

4. ゴルフ大会

2022年6月19日

小田急藤沢ゴルフクラブ

5. 研修会

[WEB研修]

2022年8月2日

「数値限定発明とサポート要件」

（講師：弁護士・弁理士 西脇 怜史 先生）

[特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会]

2022年9月2日

「特定侵害訴訟代理業務試験対策通信講座」

（講師：弁護士・弁理士 石神 恒太郎 先生）

6. 5派リレーマラソン

2022年11月27日（予定）

7. 役員選挙当選祝賀会

2022年11月29日（予定）

8. ボウリング大会

2022年12月6日（予定）

組織と活動

副幹事長 高橋 昌義

(令和4年9月30日現在)

I. 日弁役員

幹事会

幹事長 (春秋) 木戸 良彦
副幹事長 (P A) 鶴谷 裕二 [政策・ボウリング]
(春秋) 高橋 昌義 [庶務・総会・相談
役会・幹事会・マラ
ソン]
(南甲) 林 裕己 [広報・会報・テニス]
(無名) 香坂 薫 [協議・会計・旅行・
ゴルフ]
(稲門) 寺尾 康典 [研修・慶弔・次
期執行部紹介]
幹事 (P A) 坂本 智弘 篠田 卓宏
(春秋) 大沼 加寿子 山川 啓
(南甲) 津田 理 藤沢 昭太郎
(無名) 本間 博行 亀崎 伸宏
(稲門) 松橋 純裕 吉澤 大輔
会計監事 (P A) 宗像 孝志
(稲門) 飯塚 健

II. 日弁委員会

1. 政策委員会 (担当副幹事長 鶴谷 裕二)

政策委員長 (P A) 本多 敬子
副委員長 (P A) 坂本 智弘
(春秋) 出野 知
(南甲) 津田 理
(無名) 竹本 如洋
(稲門) 菅原 峻一
委員 (P A) 亀山 育也
渡邊 伸一
(春秋) 須藤 晃伸 齋藤 学
(南甲) 椿 和秀 水野 祐啓
(無名) 篠原 淳司 羽鳥 慎也
(稲門) 細田 浩一 福森 智哉

2. 協議委員会 (担当副幹事長 香坂 薫)

協議委員長 (無名) 筒井 大和
副委員長 (P A) 中尾 直樹
(春秋) 長濱 範明
(南甲) 石橋 良規
(無名) 石原 進介
(稲門) 綾木 健一郎
委員 (P A) 高橋 雅和 武田 雄人
鈴木 大介
(春秋) 服部 博信 赤井 吉郎
(南甲) 佐藤 雄哉 丸山 陽
(無名) 鶴目 朋之 久松 洋輔
(稲門) 藤坂 恭史
貝塚 亮平

3. 研修委員会 (担当副幹事長 寺尾 康典)

研修委員長 (稲門) 中村 恵子
委員 (P A) 長谷川 綱樹 生塩 智邦
(春秋) 榛葉 貴宏 増屋 徹
(南甲) 浅見 浩二 乾 智彦
(無名) 林 司 濱田 修
(稲門) 高橋 伸也 小田切 康人

4. 会報委員会 (担当副幹事長 林 裕己)

会報委員長 (南甲) 佐々木 香織
委員 (P A) 山崎 晃弘 岡田 健太郎
(春秋) 金森 靖宏 石川 大策
(南甲) 久我 貴洋 塩谷 尚人
(無名) 亀山 夏樹 関 誠之
(稲門) 松田 真 中村 聡

5. 広報委員会 (担当副幹事長 林 裕己)

広報委員長 (南甲) 木下 智文
委員 (P A) 帯包 浩司 奥泉 奈緒子
(春秋) 加曾利 正典 古野 裕介
(南甲) 松田 次郎 楠 和也
(無名) 金森 寛 小松 秀彦
(稲門) 綾木 健一郎 古田 篤史

Ⅲ. 日弁相談役会 (担当副幹事長 高橋 昌義)

常任相談役 (P A) 渡邊 敬介

(春秋) 清水 善廣

(南甲) 伊丹 勝

(無名) 筒井 大和

(稲門) 稲木 次之

相談役 (P A) 浅村 皓 谷 義一

大西 正悟 岡部 讓

村木 清司 福田 伸一

(春秋) 佐藤 辰彦 篠原 泰司

波多野 久 西島 孝喜

(南甲) 幸田 全弘 樺澤 聡

樺澤 襄 久保 司

高橋 三雄 野本 陽一

真田 有 中村 仁

(無名) 下坂 スミ子 水野 勝文

鈴木 一永 羽鳥 亘

(稲門) 宇野 晴海 杉村 純子

齋藤 学 山川 啓

服部 謙太郎

(南甲) 吉井 剛 金本 哲男

水野 祐啓 保坂 丈世

木下 智文

(無名) 高橋 俊一 中山 俊彦

(稲門) 飯塚 健

2年度 (P A) 岡部 讓 小島 清路

浜井 英礼 生塩 智邦

齋藤 恭一

(春秋) 近藤 直樹 二間瀬 覚

藤村 明彦

(南甲) 真田 有 椿 和秀

尾関 眞里子 浅見 浩二

(無名) 富崎 元成 須藤 大輔

(稲門) 丸島 儀一

3. 監事会

1年度 (P A) 舟橋 榮子

(春秋) 下田 一弘

(無名) 橋本 虎之助

2年度 (春秋) 岩壁 冬樹

(南甲) 小林 幸夫

(稲門) 鈴木 俊之

Ⅳ. 日本弁理士会役員

1. 執行役員会

会 長 (稲門) 杉村 純子

副会長 (P A) 中野 圭二

(春秋) 高城 貞晶

(南甲) 千且 和也

(稲門) 榎本 英俊

西村 公芳

執行理事 (P A) 橋本 千賀子

萩原 康司

(春秋) 太田 昌孝

(南甲) 野河 信久

(無名) 香原 修也

(稲門) 市川 ルミ

植田 晋一

2. 常議員会

1年度 (P A) 加藤 朝道 亀山 育也

篠田 卓宏 宗像 孝志

(春秋) 村上 二郎 山田 毅彦

令和4年度 総会承認事項

副幹事長 高橋 昌義

第1回定時総会

日時：令和4年3月22日（火）

午後5時30分～6時30分

会場：WEB会議（Zoomミーティング）

(1) 令和3年度日弁事業報告の承認を求める件

→ 林裕己副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(2) 令和3年度日弁決算報告の承認を求める件

→ 香坂薫副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(3) 令和4年度日弁事業計画の承認を求める件

→ 木戸良彦幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

(4) 令和4年度日弁予算の承認を求める件

→ 木戸良彦幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

(5) 令和4年度日弁予算の予備費の取り崩しに関し幹事会への一任についての承認を求める件

→ 木戸良彦幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(6) 令和5年度日本弁理士会（関東会を含む）役員推薦に関し幹事会への一任についての承認を求める件

→ 木戸良彦幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

以上

令和4年度 日本弁理士クラブ 研修委員会報告

研修担当副幹事長 寺尾 康典

本年度は、例年に倣い、1) 日本弁理士会の単位が付与される研修、2) 単位付与にかかわらない研修、及び、3) 特定侵害訴訟代理付記試験（以下、「付記試験」という。）対策関連の研修の3つの研修について検討を行いました。

なお、本年度の研修委員会は、以下の11名の委員で構成されています。

研修委員会委員（敬称略）

委員長	（稲門）	中村 恵子	
	（P A）	長谷川 綱樹	生塩 智邦
	（春秋）	榛葉 貴広	増屋 徹
	（南甲）	浅見 浩二	乾 智彦
	（無名）	林 司	濱田 修
	（稲門）	高橋 伸也	小田切 康人

1. 単位付与研修会

本年度も、新型コロナ対策の観点から、集合研修の開催を見送り、オンライン研修のみの開催を企画しました。

本年度は、弁護士・弁理士の西脇怜史先生をお招きし、以下のオンライン研修を企画・運営しました。当日は、多くの先生方のご参加を賜り、盛況のうちに終了しました。

日時 2022年8月2日（火曜日）
場所 オンライン（Zoom）
題目 「数値限定発明とサポート要件」
講師 弁護士・弁理士 西脇怜史先生

2. 付記試験・過去問解析講座

本年度は、昨年度までと同様、弁護士・弁理士の石神恒太郎先生をお招きし、以下の研修の企画・運営を行いました。

日時 2022年9月2日（金曜日）

場所 オンライン（Zoom）
題目 「令和2年度第1問、第2問解説」
講師 弁護士・弁理士 石神恒太郎先生

3. 付記試験・通信講座

付記試験対策用の通信教材として、昨年度までは、オプションとして（A）平成27～令和1年度第1問、第2問解説と（B）平成27、29年度、令和1年度第1問、第2問解説の提供を行いました。本年度は、昨年度までの実績を鑑み、平成28、30年度、令和2年度の第1問、第2問解説を提供しました。

4. その他の研修について

昨年度より本年度の講師をお願いしていた先生より、体調不良をお理由に講師を辞退したい旨の申し入れがあり、委員会内での協議の結果、2つ目の研修開催を断念しました。

5. おわりに

本年度も日本弁理士クラブの開催する研修にご参加頂き、有難うございました。

本年度の研修もすべてオンラインでの開催となりました。オンライン研修は、講師の立場からしますと、参加者の反応が見えないという側面もありますが、その一方で、これまで時間的・距離的問題から参加が難しかった先生方が研修に参加できたとのコメントも頂いております。来年度以降は、集合研修とオンライン研修のメリット・デメリットを考慮の上、研修を企画・運営するよう、次年度委員会に引き継ぐ所存です。

また、本年度も、研修委員会の定例会議自体もすべてオンラインでの開催となりました。コロナ禍での委員会の運営、及び研修の企画・運営について、ノウハウが蓄積されてきたとはいえ、意思の疎通など、難しい面が多々ありました。中村委員長を初めとして、研修を企画・運営いただいた研修委員会の先生方に、紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。

今後とも、日本弁理士クラブとしては、会員の先生方にとって有意義な研修を企画したいと考えています。今後とも宜しくお願い致します。

以上

**令和4年度
日本弁理士クラブ
予算の紹介**

令和4年度会計担当副幹事長
香 坂 薫

収入に関しましては、前年度までの関係各位のご尽力、及び新型コロナウイルス感染症の影響により、例年以上の繰越金をいただいております。前年度までの関係各位のご尽力に感謝いたします。

支出に関しましては、本年度が会長選挙の年に該当するため、協議関連の予算が多めに設定されております。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、幹事会等の定例会について、貸会議室での開催やハイブリッド開催することを想定して、例会・総会、相談役会、及び幹事会の予算が多めに設定されております。他の項目については、新型コロナウイルス感染症の状況をみながら、イベント等を再開することを想定し、新型コロナウイルス感染症の影響前（3年前）の予算を基本として設定されております。

本年度は、3年ぶりに旅行会を開催するなど、イベントに関する支出が新型コロナウイルス感染症の影響前の支出に近い額となることが想定され、一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸会議室に要する支出が増えることから、例年よりも支出が増える可能性が高いと思われまます。

各クラブから頂いた分担金を適切に執行し、日本弁理士クラブの発展のために有効に使用させていただきますので、クラブ会員の先生方のご理解・ご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

(単位：円)

収入の部

前年会計からの繰越金	7,933,868
各クラブ分担金	2,500,000
利息	30
R4年活動準備費(前年より)	100,000
その他	-
合計	10,533,898

支出の部

例会・総会	200,000
幹事会	1,000,000
会報委員会	1,000,000
協議・選対委員会	3,000,000
政策委員会	150,000
規約委員会	0
広報委員会	100,000
研修委員会	200,000
日弁五派交流事業費	0
相談役会	100,000
旅行会	850,000
旅行会ゴルフ大会補助	50,000
ボウリング大会補助	50,000
テニス大会補助	50,000
リレーマラソン補助	50,000
庶務	30,000
慶弔費	150,000
渉外・交通	500,000
幹事長渉外費	200,000
PG/WG活動費	0
次年度活動準備費	100,000
予備費	2,753,898
合計	10,533,898

以上



令和4年度 日本弁理士クラブ 政策委員会中間報告

政策委員長 本 多 敬 子

1. 委員会の構成

令和4年度日本弁理士クラブ政策委員会（以下「政策委員会」）は、以下のメンバー（順不同：敬称略）で構成されております。

副幹事長	鶴谷 裕二（P A）
副委員長	出野 知（春秋）
	津田 理（南甲）
	竹本 如洋（無名）
	菅原 峻一（稲門）
	坂本 智弘（P A）
委員	須藤 晃伸（春秋）
	齋藤 学（春秋）
	椿 和秀（南甲）
	水野 祐啓（南甲）
	篠原 淳司（無名）
	羽鳥 慎也（無名）
	細田 浩一（稲門）
	福森 智哉（稲門）
	渡邊 伸一（P A）
	亀山 育也（P A）

2. 諮問と委嘱事項について

- ①【諮問】 会長候補予定者に実行してもらうべき政策の立案
- ②【諮問】 日本弁理士クラブの日本弁理士会への貢献度の可視化
- ③【委嘱】 日本弁理士会又は日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項への対応
- ④【委嘱】 日本弁理士会執行役員会への政策的サポート（事業計画、総会議案等）
- ⑤【委嘱】 知的財産制度、弁理士制度、弁理士の業務環境改善（弁理士法に規定されていない業務への進出を含む）についての検討

3. 活動報告

政策委員会は、令和4年2月28日（月）に第1回を開催、同年10月13日（木）に至るまで計9回にわたって開催させていただきました。

1) 第1回委員会におきましては、幹事長から諮問・委嘱事項の説明をいただきました。委嘱事項③-⑤は、例年政策委員会に委嘱される事項であり、諮問①及び②が本年度新たに諮問されたものであります。

2) 第2回目以降は、まず、ホームページのリニューアルに合わせて諮問②の日本弁理士クラブの日本弁理士会への貢献度の可視化に注力いたしました。

新しくなりました日本弁理士クラブのホームページに

(ア) 役員数構成比率、委員数構成比率

(イ) 過去の日弁会長の政策概要

i. 中小企業支援

ii. 国際活動

iii. 広報

iv. 法改正

を掲載することにより、日本弁理士クラブの会員に当クラブの日本弁理士会への貢献度をご理解いただくこと及び過去の政策等を整理することによって将来的な骨太の政策を検討する土台となることを目的としております。

3) 日本弁理士クラブ内で次年度会長候補予定者が承認されました後は、諮問①にあります次年度の政策検討を、会長候補予定者とその政策担当の方々と共に行わせていただきました。

諮問①は、

(ア) 2022年度の政策から2023年度の新会長の政策へのスムーズな移行

(イ) 新会長の下での新たな2023年度の政策を十分に立案及び検討できる環境の整備

を主な目的とするものです。当該諮問の趣旨を日本弁理士クラブの次年度会長候補予定者及びその推薦会派にもご理解いただき、日本弁理士クラブの政策委員と一緒に議論を重ねさせていただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

4. おわりに

今年度はコロナ禍にありながらも、感染対策を施しての対面での会議が可能になりました。政策委員会も、必要に応じて、Web会議・メール審議に加え、ハイブリッド形式の会議を行うことができました。

月に2回の委員会開催となることもありましたが、委員の皆様におかれましては、日程調整をしていただき、積極的にご参加いただきました。最後になりましたが、数々の貴重なご意見を出していただき、熱心に議論に参加してご尽力くださいました委員の皆様にご心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

令和4年度 日本弁理士クラブ 広報委員会中間報告

広報担当副幹事長 林 裕 己

1. 諮問事項

例年、広報委員会は、日本弁理士クラブ（以下、「日弁」）のホームページの管理・更新等を担当していますが、今年度は別途諮問を受けました。諮問事項は以下の通りです。

【諮問】日弁ホームページのリニューアル

- (ア) 日弁会員の帰属意識の向上
- (イ) 管理負担の軽減、デザイン性の向上
- (ウ) 無会派層からも支持される内容の検討

2. リニューアルの背景

日弁ホームページ(ウェブサイト)が前回リニューアルされてから、かなりの時間が経過しました。その間、コロナ禍の影響もあって、集客を要するイベント等の開催は軒並み中止となり、開催されるイベントはオンラインによる研修会だけでした。当時のウェブサイトは、トップページにイベント案内を掲載しており、イベントを掲載するとそのアイコンも掲載される仕様となっていました。そのため、研修会に関するイベント案内しか掲載されない中、研修イベントの同一のアイコンのみがトップページに複数配列され、そのアイコンの醸し出すイメージのためか、トップページ全体から何か無機質感を与えるものとなっており、殺伐とした状態でした。

また、日弁の会員の先生の中にも、日弁という組織が具体的にどのような活動や貢献をしているかあまりご存じのない先生もいらっしゃると思われることと想像され、そのような先生方にもより日弁へ興味をもってもらうために魅力的なウェブサイトが必要ではないかという意見もありました。

そのような観点から、今回、日弁のウェブサイトをリニューアルすることといたしました。

3. 経緯

4月、広報委員会を開催し、ウェブサイトリニューアルに関して検討を行いました。

5月、ウェブサイト制作業者数社から見積もりを頂き、リニューアル業者を選定しました。

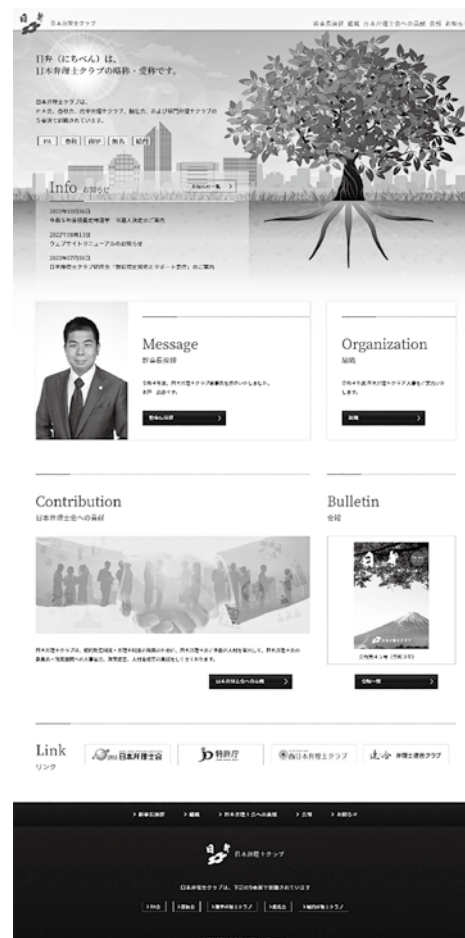
6月、幹事会にて新ウェブサイトのコンセプト、方向性について検討し、6月末業者へ正式に制作依頼を行いました。また、新ウェブサイトは、運用面の都合から、これまでレンタルしていたサーバ業者ではなく、別のレンタルサーバ業者を利用することに決定しました。

7月末～8月末、業者から段階的に上がってきた新ページのドラフトをチェックし、業者へフィードバックを行いました。

9月上旬、新ウェブサイトが完成し、9月13日夜に新サーバへ切り替え、翌14日に公開することになりました。

4. 新ウェブサイト

新ウェブサイトは、令和4年9月14日に公開されました(画像1参照)。



画像1 新ウェブサイトのトップページ

トップページには5つの根に支えられた大樹のイラストが掲載されております。この5つの根が日弁を構成する5会派であるPA会、春秋会、南甲弁理士クラブ、無名会、稲門弁理士クラブを表し、日弁という大樹を支えていることを表しています。このコンセプトは、5本の根により、大樹は大地に根差し、そしてこれからも大きく成長していくことから、5会派が今後も協力してこれからも日弁を支えて大きく繁栄すると共に、日本弁理士会ひいては日本の知的財産業界の発展に大きく寄与するというものです。

また、トップページの背景にある街並みは、霞が関・虎ノ門界隈をイメージしたものであり、虎ノ門ヒルズ風のビルの周りに、弁理士会館を模したビルもあります。

さらに、従来からのコンテンツ（「幹事長挨拶」、「組織」、「会報」）に加え、新着情報が容易に分かるお知らせ欄を設けると共に、新たなコンテンツとして「日本弁理士会への貢献」を設けました（画像2参照）。この「日本弁理士会への貢献」は、政策委員会を中心に作成したコンテンツで、日本弁理士会への日弁の貢献を、政策面、人材面から具体的に見える化したものになります。

また、9月中旬までに新ウェブサイトを作成させたのは、令和5年度日本弁理士会役員定時選挙の選挙活動にてウェブサイトを活用する目的があったからですが、この目的も達成することができました。

なお、スマートフォンで閲覧する際にも見やすいように、レスポンシブウェブデザインを採用しました。また、ウェブサイトの信頼性を向上させるために、SSL(Secure Socket Layer)も導入しました。

このように、リニューアルにより魅力的になった当ウェブサイトを通じて、外部の者による日弁への理解が深まると共に、これまで日弁への関わりが少なかった先生方にもより日弁への関心をもってもらえると思っております。



画像2 「日本弁理士会への貢献」ページ

5. 今後

過去の組織情報等、以前のウェブサイトに掲載していたコンテンツの一部がまだ移行できていないので、この移行作業を進めてまいります。

最後に、日弁ウェブサイトのリニューアル作業に関しては、幹事会及び広報委員会の皆様には多大なご協力を頂きまして、ありがとうございました。特に、木戸良彦幹事長には、多くのアイデアを出して頂き、大変ありがとうございました。また、木下智文広報委員長には、木戸幹事長の想いを形にすべく業者に掛け合ってもらい、大変ありがとうございました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

以上

令和4年春の叙勲・褒章受章者

【叙勲のうち旭日章】(弁理士業務功労)

旭日双光章 西島 孝喜

旭日双光章 西野 卓嗣

【叙勲のうち瑞宝章】(経済産業行政事務功労)

瑞宝小綬章 吉田 親司

瑞宝小綬章 山田 清治

【褒章】(弁理士業務功績)

黄綬褒章 田村 榮一

(敬称略)

令和4年秋の叙勲・褒章受章者

【叙勲のうち旭日章】(弁理士業務功労)

旭日双光章 大西 正悟

旭日双光章 丸山 英一

【叙勲のうち瑞宝章】(経済産業行政事務功労)

瑞宝中綬章 佐伯 義文

瑞宝中綬章 梅田 幸秀

瑞宝小綬章 林 二郎

瑞宝小綬章 綿谷 晶広

瑞宝小綬章 津田 俊明

【褒章】(弁理士業務功績)

なし

(敬称略)



令和4年度 日本弁理士クラブ 旅行会報告

令和4年度旅行会担当副幹事長 香坂 薫

令和4年度日本弁理士クラブ(以下、日弁)旅行会は、3年ぶりに、6月18日(土)～6月19日(日)、宴席会場を「状元樓」横浜中華街本店として、開催されました。

3年ぶりの開催となります日弁旅行会は、コロナ禍を考慮し、宴席のみ、ゴルフのみ、観光のみの参加も可能な参加形態とし、少しでも多くの先生方に安心してご参加いただけるよう工夫して開催しました。

お蔭様で、観光43名、宴席102名、宿泊44名、ゴルフ32名もの来賓、会員の先生方にご参加いただきました。

(1) 観光

例年、宴席の翌日に観光を行っていましたが、

本年度は、宴席当日に観光を開催しました。観光バスを貸し切り、43名の先生方にご参加いただきました。ご参加いただいた先生方には、カップヌードルミュージアムツアー、港の見える丘公園ツアー(車窓観光あり)、山下公園ツアー(車窓観光あり)、桜木町ツアー(車窓観光あり)、赤レンガ倉庫ツアー(車窓観光あり)の中から好きなツアーを選んでいただき、夫々のツアーを満喫していただいた後、宴席会場にお集まりいただきました。

★13:50：横浜東急REIホテル ご集合

14:00 ホテル
14:15 赤レンガ倉庫前 (カップヌードルミュージアム)
14:25 【希望者は下車】

●車窓観光

赤レンガ倉庫前——大さん橋客船ターミナル——山下公園前——マリンタワー前——

14:45
——港の見える丘公園
【希望者は下車】

●周遊バス

15:00 15:10 / 15:20 15:30 / 15:40 15:50
港の見える丘公園——山下公園前——桜木町——赤レンガ倉庫前
【希望者は下車】 【希望者は下車】 【希望者は下車】

17:10 17:30
赤レンガ倉庫前——横浜中華街
【希望者は乗車】

旅行会行程



観光の様子

(2) 宴席

宴席は、102名の先生方にご参加いただき、「状元樓」横浜中華街本店で開催しました。木戸良彦日弁幹事長によるご挨拶でスタートし、日本弁理士会会長の杉村純子先生、西日本弁理士クラブ幹事長の北原宏修先生、弁理士連合クラブ幹事長の中川裕幸先生にご挨拶いただき、日本弁理士クラブ常任相談役

の筒井大和先生に乾杯のご発声をいただきました。会場の都合上、恒例の写真撮影が難しいことから、本年度は、乾杯後、木戸良彦日弁幹事長に各テーブルを回っていただき、テーブル毎に写真撮影を行い、大変盛り上がりました。料理は、事前の下見で決定した、日弁用オリジナルコースメニューです。



宴席の様子①



宴席の様子②

各派幹事長が参加者を紹介する各派紹介では、会場からのリクエストで、フルネーム紹介となりましたが、各派幹事長は、しっかりフルネームで自会派の参加者を紹介していました。流石でした。

歓談では、木戸良彦日弁幹事長から鈴木一永会員を次期会長候補予定者として機関決定したことの報告と、鈴木一永会員の占い結果の発表もありました。

その後、まだまだ話足りない雰囲気ではありまし

たが、日本弁理士クラブ政策委員長の本多敬子先生により中締めのご挨拶を頂きました。

中締め後、もう少しお話を楽しみたい先生方には、「状元樓」で1.5次会をお楽しみいただきました。カラオケを楽しみたい先生方には、2次会会場の「カラオケパセラ 横浜関内店」に移動していただき、カラオケをお楽しみいただきました。その後、3次会、4次会が開催されたかどうかはご想像にお任せします。



宴席の様子③

(3) 宿泊

宿泊施設は、「横浜東急REIホテル」でした。コロナを考慮して、1人1部屋でお泊りいただきました。

翌日、ゴルフに参加する先生方は、「小田急藤沢ゴルフクラブ」でゴルフを楽しみました。ゴルフ大会の詳細は、別稿でご紹介いたします。

お蔭様で、3年ぶりに、無事に旅行会を開催することができました。旅行会をご支援いただいた先生方には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

以上

令和4年度 日本弁理士クラブ ゴルフ大会報告

令和4年度ゴルフ大会担当副幹事長
香 坂 薫

令和4年6月19日(日)に、「小田急藤沢ゴルフクラブ」にて日本弁理士クラブ(以下、日弁という)ゴルフ大会を開催いたしました。日弁ゴルフ大会も、日弁旅行会と同じく、3年ぶりの開催となりました。例年ですと、日弁ゴルフ大会は、旅行会参加者が参加しますが、本年度は、日弁ゴルフ大会のみの参加も可能な参加形態としました。西日本弁理士クラブ、弁理士連合クラブの先生方にもご参加いただき、OUTスタート4組、INスタート4組の総勢32名の大会となりました。

旅行会参加者は、日弁旅行会の宿泊施設である「横浜東急REIホテル」を朝7時過ぎに出発しました。前夜盛り上がりすぎたのか、集合・出発時間の7時になっても現れない先生がいるという珍事もありましたが、道路が空いていたこともあり、ほぼ予定どおりゴルフ場に到着することができました。ゴルフ大会のみの参加の先生方は、直接ゴルフ場にお越しいただきました。

梅雨時にも関わらず、当日の天気は最高でした。木戸良彦日弁幹事長が「俺、晴れ男だから天気心配はしなくて大丈夫」と仰っていましたが、本当に最高の天気となりました。小田急藤沢ゴルフクラブは、フラットなコースですが、ホール同士が木々でセパレートさ

れているため、ティーショットを曲げてスコアメイクに苦しんだ会員も多かったかもしれません。

競技は例年通り、新ペリア方式のハンデ戦で行われました。優勝は、堀籠佳典先生、準優勝は、佐藤辰彦先生、ベスグロは、西日本弁理士クラブの田中達也先生でした(グロス85)。賞品は、「高座豚コースみそ漬け」など、地元の特産品を中心に準備しました。プレゼンターの木戸良彦日弁幹事長が、ドラコン賞、ニアピン賞、5位入賞と自ら賞品を獲得し、会場はブーイングと拍手の嵐でした(笑)。

上位の成績は、以下の通りです(敬称略)

優勝：堀籠 佳典

2位：佐藤 辰彦

3位：中 大介

4位：小越 一輝

5位：木戸 良彦

6位：北原 宏修

7位：米山 尚志

8位：坂本 智弘

9位：長濱 範明

10位：井上 一

ベスグロ：田中 達也

お蔭様で、3年ぶりに、無事にゴルフ大会を開催することができました。ゴルフ大会をご支援いただいた先生方には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

以上



ゴルフ大会の様子

令和4年度 日弁テニス大会 報告

テニス担当副幹事長 林 裕 己

令和4年10月29日（土）に、約2年9カ月ぶりにテニス大会を開催しました。会場も、以前と同じ品川プリンスホテル高輪テニスセンターで開催することができました。6月中旬から各会派のテニス担当者と協議し、未だ収束の見えないコロナ禍の中、今年の日弁テニス大会の開催をどうするかを検討してきましたが、比較的、感染状況も落ち着いてきたこともあり、一定の感染予防対策を講じた上であれば開催可能との判断の下、今年度は開催することになりました。そこで、当初、屋外開催、懇親会は無しという方針で企画を進めることとなり、都内で屋外テニスコート2面、4時間で借りることができる施設を探しましたが、あいにく都内で確実に団体予約できる施設は見つからず、屋外開催は難しいと判断し、屋内開催を検討しました。そして、テニスは他人と密着するケースはほとんどないとのことから、屋内開催、懇親会は無しと方針で新たに企画を進めることにしました。そこで、コロナ禍前は、毎年利用させてもらっていた高輪テニスセンターに問い合わせをしたところ、高輪テニスセンターのご理解もあり、団体予約をすることができました。



大会当日は、8：45にロビーにて開会式、組合わせ抽選を行い、コート脇にて集合写真撮影を行いました。9時過ぎより予選リーグ戦、12時頃より順位決定

戦を行いました。約2年9カ月ぶりの開催とあって、感慨深いものがありました。また、木戸良彦日弁幹事長も途中で合流頂き、試合に参加して頂きました。

大会の結果は、

- 1位 無名会
- 2位 南甲弁理士クラブ
- 3位 春秋会
- 4位 P A会

という順位でした。確かコロナ禍前も無名会は優勝を重ねていたと思いますが、それはコロナ禍においても変わらないようです。

<試合結果>

		PA会	春秋会	南甲 弁理士クラブ	無名会	勝点	順位
PA会	A		5-2	4-5	2-6	8	4
	B		1-6	6-0	1-6		
春秋会	A	2-5		0-6	5-3	11	3
	B	6-1		6-1	2-5		
南甲 弁理士 クラブ	A	5-4	6-0		4-2	11	2
	B	0-6	1-6		0-6		
無名会	A	6-2	3-5	2-4		18	1
	B	6-1	5-2	6-0			
順位決定戦							
		1位 vs 2位	3位 vs 4位	5位 vs 6位			
		A	1-6	1-6	1-6		
		B	6-1	1-6	1-6		

上記の通り、今年度は、懇親会は開催しないので、表彰式をロビーにて手短かにを行い、参加者全員にリストバンドが贈られました。最後には、木戸良彦日弁幹事長にご挨拶頂き、今年度のテニス大会が終了しました。



2年9カ月ぶりのコロナ禍での大会開催ということもあり、企画段階等で例年と勝手に違っていましたが、大会自体は大盛況に終えることができました。また、ご参加頂いた皆様のご協力のおかげで、安心・安全の大会運営を行うことができました。ご参加頂いた皆様、どうもありがとうございました。

現時点で、来年の開催はまだ企画しておりませんが、来年開催される運びとなりましたら、日弁テニス大会にご興味のある方は、お気軽にご参加ください。

<大会参会者（敬称略）>

無名会： 石原進介、竹本如洋、
石川勇介、土井健二

PA会： 田中勲、堀籠佳典、
小澤和敏、平山洲光

南甲弁理士クラブ： 浅村敬一、林裕己

春秋会： 木戸良彦、高梨航、
宍戸明希子、石渡久美子、
池原正之、田中紀央、
橋本隆史、甲斐賢啓、
伏見俊介

以上